

平成 25 年度当初予算 選択・集中プログラム取組概要

新しい豊かさ協創 5 県民力を高める絆づくり協創プロジェクト

(主担当部局：戦略企画部)

プロジェクトの目標

さまざまな分野において、多くの県民の皆さんが、アクティブ・シチズンとして自らの個性や能力を発揮しながら、地域の課題解決に主体的に取り組み、成果を上げるとともに、充実した生活を送っています。

このような社会をめざして、子どもや若者をはじめ、外国人住民や障がい者など、さまざまな主体の参画を促進するための支援や場づくり、連携の仕組みづくりに取り組むことにより、4年後には、より幅広い層の県民の皆さんが、自らの能力を発揮しながら積極的に社会に参画したり、地域づくりの担い手として、地域の課題解決に取り組んだりしています。

プロジェクトの数値目標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
地域活動に参画している学生の割合	目標値	-	15.0%	19.0%		27.0%
	実績値	13.4%				
パートナーグループネットワーク構築数(累計)	目標値	-	2,100	2,700		3,000
	実績値	388				
認定NPO法人数	目標値	-	5 法人	10 法人		30 法人
	実績値	1 法人				

各指標のH23年度数値は現状値

目標項目の説明

- ・県内高等教育機関の学生のうち、地域活動へ参画している学生の割合
- ・地域をよりよくしていこうとするパートナーグループのネットワーク構築数
- ・県内の特定非営利活動法人のうち、その運営組織および事業活動が適正であり、公益の増進に資するものとして、認定を受けた特定非営利活動法人(認定NPO法人)の数

## 進捗状況（現状と課題）

- ・ 子どもや若者をはじめ、外国人住民や障がい者など、幅広い層の県民の皆さんに社会や地域での活動に主体的に参画するための支援や場づくり、連携の仕組みづくりに取り組んでいます。
- ・ 具体的には、地域の課題解決に向けて地域と学生が意見交換や具体的な取組を行う交流フォーラムの開催、大学生ボランティアによる少年の立ち直り支援活動等の展開、外国人住民向けに多言語ホームページでの防災や自治会の仕組み等の情報提供、「三重おもいやり駐車場利用証制度」の開始、地域をよりよくしていこうとする住民の皆さんの自発的な地域づくりを応援する「美し国おこし・三重」の取組の推進、さまざまな主体と連携・協創を進めていくための指針の検討などを行っています。
- ・ 一方で、大学生への効果的な情報提供のあり方、初開催の「障がい者芸術文化祭」への多数の出展に向けた広報展開、「美し国おこし・三重」の成果を地域に継承し、継続していく仕組みの構築、中間支援などコーディネートできる人材の確保などの課題もでています。
- ・ また、プロジェクトの進行管理の一環として設けた「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議（県民力を高める絆づくり協創プロジェクト）」を2回開催し、各事業をよりよくしていくため、進捗状況および各事業に共通する課題について意見交換を行いました。  
なお、推進会議は、平成24年度にあと2回開催する予定です。

## 平成25年度の取組方向

「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議（県民力を高める絆づくり協創プロジェクト）」での意見を踏まえ、県民力の養成、拡大、発揮につながる取組を進めます。

引き続き、地域の皆さんと学生が地域の課題について意見交換や具体的な取組を行う交流フォーラムの開催、大学生ボランティアによる少年の立ち直り支援活動等の展開、大規模災害発生時に外国人住民を含むさまざまな主体と協力して多言語で支援を行う環境づくりなどに取り組めます。

また、平成24年度に策定する「新しい公共推進指針（仮称）」をふまえたさまざまな主体との「協創」を推進するほか、特に「美し国おこし・三重」における県民力拡大プロジェクトイベント等を開催することで、平成26年の県民力拡大プロジェクトへの参加・参画促進につなげるなど、県民による「協創」の地域づくり、社会づくりを進めます。

## 主な事業

### <実践取組1>「次代を担う子ども・若者の県民力を高める仕組みづくり」に挑戦します！

#### 戦略企画部

高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業

予算額：(24) 2,802千円 (25) 2,243千円

事業概要：県内高等教育機関と地域との一層の連携や教員・学生の地域活動への積極的な参画を促進するため、「学生×地域」カフェやコンテスト、シンポジウムなど学生に地域活動へ参画する場や関心を高める機会を提供するとともに、仕組みの構築に向けた取組を進めます。

## 農林水産部

地域コミュニティ向上型農地・水・環境保全向上対策事業

予算額：(24) 91,500千円 (25) 91,500千円

事業概要：農業・農村の持つ多面的機能を十分に発揮させるとともに、将来の地域の担い手となる子どもたちの農村における地域活動への参画を促進するため、活動組織が、地域住民や学校、NPOなどさまざまな主体とともに取り組む農業用施設や豊かな自然、美しい景観など地域資源の保全活動に対して支援します。

## 警察本部

みんなが進める犯罪に強いまちづくりの推進事業

予算額：(24) 843千円 (25) 762千円

事業概要：地域における少年の非行防止活動の核となる人材を育成するとともに、さまざまな主体による少年の非行防止活動を拡大するため、大学生ボランティアによる非行少年の立ち直り支援活動等を推進します。

犯罪被害者等支援対策の充実事業

予算額：(24) 1,432千円 (25) 1,414千円

事業概要：犯罪被害者等支援に対する若者の理解を深め、支援活動への参画を促進するため、中学生、高校生および大学生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催するほか、次代を担う若者、事業者等を対象とした幅広い広報啓発活動を推進します。

**<実践取組2>「さまざまな事情で支援が必要な県民の皆さんの能力発揮・参画の支援」に挑戦します！**

## 環境生活部

コミュニケーション施策推進事業

予算額：(24) 13,231千円 (25) 13,471千円

事業概要：地域社会で生活するうえで必要な情報を、多言語ホームページ上で、映像も含めてわかりやすく提供するとともに、日本語指導ボランティアの育成や日本語教室間のネットワークづくりを行います。

(一部新)外国人住民総合サポート推進事業

予算額：(24) 34,659千円 (25) 34,661千円

事業概要：外国人の子どもが将来に夢を持てるよう、先輩の成功例を紹介する「キャリアガイドDVD」の普及・啓発を行うとともに、「みえ災害時多言語支援センター(仮称)」の設置に向けて、地域と連携した防災研修や災害時にコーディネートできる人材の育成、災害時にも対応できる相談窓口の強化等により、大規模災害発生時に外国人住民を支援する環境づくりを進めます。

## 教育委員会

多文化共生社会の担い手をつくる外国人児童生徒教育推進事業

予算額：(24) 40,651千円 (25) 34,720千円

事業概要：外国人児童生徒が、将来、社会の一員として自ら能力を発揮し活躍できるよう、外国人児童生徒の在籍が多い拠点校等のノウハウを生かした受け入れ体制整備を進めるとともに、外国人児童生徒巡回相談員の派遣等による日本語指導・適応指導の充実および日本語で学ぶ力の育成をめざしたカリキュラム（JSLカリキュラム）の実践研究を進めます。

社会的自立を目指す外国人生徒支援事業

予算額：(24) 3,446千円 (25) 4,890千円

事業概要：日本語指導が必要な外国人生徒が、将来、社会的自立を果たし、社会の一員として活躍できるよう、飯野高校の多文化共生棟を活用し、学校・家庭・地域が一体となった日本語支援体制の構築を図るとともに、外国人生徒支援専門員を活用し、高校における日本語指導の充実および日本語で学ぶ力の育成をめざしたカリキュラム（JSLカリキュラム）の実践研究を進めます。

## 健康福祉部

障がい者の持つ県民力を発揮する事業

予算額：(24) 5,120千円 (25) 4,000千円

事業概要：障がい者の芸術・文化活動の活性化を図るために、多様な主体が連携して「三重県障がい者芸術文化祭」を開催し、障がい者の自立と積極的な社会参加を推進します。

三重おもいやり駐車場利用証制度展開事業

予算額：(24) 39,838千円 (25) 6,317千円

事業概要：身体に障がいのある方や妊産婦、けが人などで、歩行が困難な方の外出を支援するため、市町やユニバーサルデザインアドバイザーなど、さまざまな主体と連携して「三重おもいやり駐車場利用証制度」の普及啓発を行うとともに、「おもいやり駐車場」の登録について、事業者等に協力を依頼します。

## <実践取組3> 『『美し国おこし・三重』の新たな展開』に挑戦します！

## 地域連携部

パートナーグループ活動支援事業

予算額：(24) 137,601千円 (25) 133,276千円

事業概要：県や市町をはじめさまざまな主体で構成する実行委員会において、地域をよりよくしていこうとする住民の皆さんの活動を、プロデューサーによる助言や専門家派遣、財政的支援、ネットワーク化支援などでサポートします。

#### イベント手法展開事業

予算額：(24) 38,489千円 (25) 62,980千円

事業概要：平成26年の県民力拡大プロジェクトに向けて、プレイベントとして、「プレ縁博みえ」および「プレ三重県民大縁会」を開催するとともに、「第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会」の開催準備を行います。

### **<実践取組4>「NPOの活動を支える仕組みづくり」に挑戦します！**

#### 環境生活部

##### NPOの自立した活動を支える基盤づくり事業

予算額：(24) 60,080千円 (25) 6,468千円

事業概要：平成23、24年度の新しい公共支援事業の取組をふまえ、NPOの自立した活動を支えるための資源循環を促すため、その前提としてNPO自身の情報開示や情報発信を分かりやすく積極的に行っていくことができる仕組みづくりなどを行います。

##### NPO視点による協創の地域づくり実践事業

予算額：(24) 38,891千円 (25) 5,942千円

事業概要：NPOから県やさまざまな主体に協創の企画を提案するプロセスが定着することをめざして、NPOからの提案の質を高める取組や、NPOから提案して協創を実践するモデル的な事業に対して支援を行います。

##### NPOと企業等のパートナーシップ促進事業

予算額：(24) 5,826千円 (25) 5,173千円

事業概要：NPOと企業の協創による地域づくりを広げていくため、NPOとの協創に積極的な企業を増やす取組や、NPOと企業の協創が生まれる場づくりの取組などを行います。